

お金を借りるアルバイト!?



Q 携帯サイトで「簡単なアルバイト」を見つけ、連絡を取り、会って話を聞いたところ、「サラ金でローンカードを作り、お金を借りるアルバイト。支払いは責任を持ってするので、迷惑は掛けない」と誘われました。3万円の報酬欲しさに、言われるまま手続きをしてカードと借りた40万円を渡しました。その後、同様に携帯電話の契約もしてくるよう指示されたので、新規契約の上、その携帯電話機と書類を渡し、報酬を受け取りました。それぞれ請求書は来ていましたが、来ても払わなくてよいと言われていたので放っておいたところ、数カ月後にサラ金業者と携帯電話会社から督促状が。驚いてアルバイト先に連絡しましたが連絡が取れません。どうしたらよいでしょうか。

A これは「名義貸し」といわれる手口です。自分で使ったわけではない、使用した人が支払えばよいと考えることは、トラブルの解決になりません。

「契約者」は書類にサインした「あなた」ですので、責任を問われることとなります。

まずは、ローンカードは今後借り入れができないように手続きしましょう。また、携帯電話もこれ以上利用されないよう解約手続きをします。その上で支払いについて話し合い、支払いが困難であれば債務整理を検討しましょう。

督促状を放置すると、裁判所に訴えられてしまうこともあります。もし、裁判所から通知が来たら、すぐに対応しなければなりません。

契約書に自分の名前を書くことは、その契約に関する責任をすべて負うこととなりますので、慎重に行動しましょう。

ただし、まったく身に覚えがない場合や、他人に勝手に名前が使われたと思われるときは、責任が無いことを主張して争うこととなります。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。

緑のカーテンで夏を涼しく

「緑のカーテン」は、アサガオなどのツル性植物で作る、自然のカーテンのことです。

ベランダや庭など屋外から太陽の光や熱を遮ることで、アルミサッシや外壁などが熱せられることを防ぎ、部屋の温度上昇を抑えることができます。また、植物から出る水蒸気で体感温度を下げる効果もあるので、クーラーに頼り過ぎず夏を涼しく過ごすことができ、電気代の節約にもなります。

全国的に広がりつつある緑のカーテンを夏に備えて作り始めませんか。

用意するもの

種や苗、土、肥料、プランター、ツルをはわせるネットなど

作り方

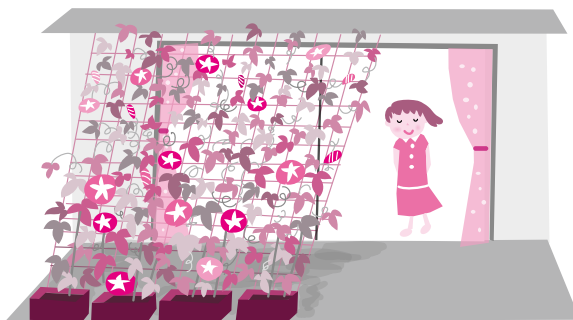
プランターに種まきし、成長してきたらツルをはわせるネットを準備します。伸びてきたら上手にネットに巻き付くよう手伝ってあげましょう。秋になったら種を収穫して、来年まで大事に保管しておきましょう。ツルや葉などは堆肥化すると一層エコですね。

注意すること

- 台風への備え…ネットを固定するか、いったん外して移動する
- 掃除…風で葉が散らばることがあるので、隣近所に声を掛けて掃除する
- 害虫駆除…農薬などを使うときは、周囲に飛ばないようにビニールで覆うなど工夫する
- けが防止…ツルに添え木をする場合は、転んだときに危険なので先端を丸みのあるものにするなど気を付ける

種を配布しています

なりた環境ネットワーク(環境計画課内、市役所4階)では、緑のカーテン作りによく使われるアサガオ、ヘチマ、ゴーヤの種を配布しています。1人いずれか1袋で、無くなり次第配布終了です。



※くわしくは環境計画課(☎20-1533)へ。